

○モデル事業（県スポーツ・レクリエーション祭）



オリエンテーリング

三瓶青少年交流の家周辺で開催されたオリエンテーリングに、近くの障がい者施設の方に声掛けをして参加していただきました。



サッカー

シニア選手のテクニック、知的障がい者選抜チーム選手のスピードとスタミナ。お互いの良さを認め合う場になり、それぞれの地域での活動に広がりました。



スポレク広場：松江

障がいの有無に関わらず、子どもたちが地域で様々なレクリエーションを楽しむことができる場として実施され、障がいのある子どもが幼児のサポートをするなど自然と交流する姿が見られました。



テニス

事前に、障がい者施設に出向き体験会を行ったことが浜山運動公園での参加につながりました。見通しを持って、安心して参加できる環境を整えていくことも重要です。



グラウンド・ゴルフ

聴覚障がいのある方が、「自分の住む町以外の大会に初めて参加した。楽しかった。」と嬉しそうに話して下さいました。手話通訳者の方がいらっしゃるということが後押しになったようです。